

財政健全化に向けた方策

削減目標額：5億円(500百万円)

1. 投資的経費(公債費)の抑制(△50百万円) …… 資料NO. 1
 - ① 計画的な投資による負担の平準化
 - ② 施設の長寿命化推進による新たな投資の抑制
 - ③ 補助制度・交付税措置のある起債の活用
2. 公債費の平準化(△160百万円)
 - ① 市債償還年数見直しによる公債費の平準化
3. 公共施設管理コスト縮減(△45～△125百万円)
 - ① 総合体育館、吉田グラウンド、住吉・西布施保育園、旧福祉センターを廃止(△45百万円)
 - ② 上記①に加えて、温水プール、天神山野球場、学びの森、歴史民俗資料館等を廃止(△125百万円)
4. 事務事業の見直し(△30～△50+ α 百万円)
 - ① 補助金の見直し(△30～△50百万円)
 - ② その他事務事業の見直し(△ α 百万円) …… 資料NO. 5
5. 人件費の圧縮(△70～△90百万円) …… 資料NO. 2
 - ① 職員採用の抑制、時間外勤務削減
6. 歳入確保(+46～+238百万円)
 - ① 使用料の見直し(+28～+220百万円) …… 資料NO. 4
 - ② 市税徴収率向上(+18百万円)

○合計削減見込額計：401～713百万円(+ α)